

「回復期リハビリテーション病棟から外来心臓リハビリテーションへの継続的な介入による機能・運動耐容能の変化」へのご協力のお願い

このたび、当院4階の回復期病棟へ心疾患後の廃用症候群または、心疾患の合併症があり入院された患者様で、外来心臓リハビリテーションを利用した患者様の、血液データ、認知機能評価、心肺運動負荷試験、身体機能評価、日常生活動作評価を用いて、回復期リハビリテーション病棟から外来心臓リハビリテーションへの継続的な介入による機能・運動耐容能の変化の研究を行います。

高齢化に伴い循環器疾患が増加しており、心臓リハビリテーションは生命予後や運動耐容能の改善に有効である事がしめされています。そして、回復期病棟でも循環器疾患患者の受け入れが増加しており、退院後も外来心臓リハビリテーションの継続が推奨されています。しかし、回復期リハビリテーション病棟退院後に外来心臓リハビリテーションへ移行した患者の有効性を検証した報告は少ないです。

そこで本研究では、回復期リハビリテーション病棟退院後に外来心臓リハビリテーションへ移行した患者の運動耐容能の変化に着目し、外来心臓リハビリテーションの効果を検証する事を目的とします。

患者様への負担は一切ございません。また、患者様のプライバシーは漏洩しないように留意いたします。

本研究への協力を望まれない患者様は、その旨を下記連絡先までお伝え願いたいと存じます。連絡がない事をもって、研究参加にご同意いただいたこととさせていただきます。

1. 対象となる方

2025年3月から2026年2月まで、当院4階病棟に入院され、その後外来心臓リハビリテーションを利用された患者様。

2. 研究課題名

「回復期リハビリテーション病棟から外来心臓リハビリテーションへの継続的な介入による機能・運動耐容能の変化」

3. 研究実施機関

医療法人 社団明芳会 イムス佐原リハビリテーション病院

4. 協力をお願いする内容

診療録（カルテデータ）から疾患名、現状歴、合併症、既往歴、年齢、性別、身長、体重、病前ADL、病前介護度、血液データ、MMSE-J、FIM、身体機能、運動耐容能を調査いたします。

5. 研究実施期間

承認日から2026年9月30日までにデータ解析をいたします。

6. プライバシーの保護について

個人情報の保護に関する法律に則り、個人情報の取り扱いには十分に配慮いたします。研究対象者の性別、疾患名等の個人情報はすべて匿名化し、研究対象者を特定できる用法を含まないようにします。

7. お問い合わせ

この研究について、何かお聞きになりたいこと、心配な事がありましたら、いつでもご遠慮なく研究責任者にお尋ねください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報保護や当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究方法に関する資料を閲覧する事ができます。

【研究責任者】

研究参加にご同意をいただけない患者様及び、関係者皆さまから相談等への対応窓口は以下の通りです。

〒287-0001 千葉県香取市佐原ロ2121番地1 イムス佐原リハビリテーション病院
研究責任者：井川 智士（リハビリテーション科 理学療法士）
連絡先：0478-55-1113（イムス佐原リハビリテーション病院）